

平成28(2016)年度
東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻
修士課程(社会情報学コース・特別選考枠)
入学試験問題
専門科目

(平成27年8月17日 14:00~16:00)

試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。開始の合図があるまで、下記の注意事項をよく読んでください。

1. これは、社会情報学コース・特別選考枠の問題冊子である。
2. 本冊子の本文は3ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出ること。
3. 解答用紙は5枚ある。第1問・第2問は、問題ごとに解答用紙1枚を使用すること。第3問は、選択した用語ひとつひとつについて、それぞれ1枚ずつの解答用紙を用いること。このほかにメモ用紙が1枚ある。なお、解答用紙のみが採点の対象となる。
4. 解答用紙の上方の欄に、問題の番号(例：第1問)、第3問は問題の番号と選択した用語の番号(例：第3問(18))及び受験番号を必ず記入すること。問題の番号、用語の番号及び受験番号を記入していない答案は無効とする。
5. 解答には必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用すること。
6. 解答は日本語によるものとする。
7. 試験開始後は、中途退場を認めない。
8. 本冊子、解答用紙、メモ用紙は持ち帰ってはならない。
9. 次の欄に受験番号と氏名を記入せよ。

受験番号	
氏名	

社会情報学（特別選抜） 第1問

次の英文を読み、以下の問いに日本語で答えなさい。

下記出典の文章を掲載しています。

出典 Hughey, M. W. & Daniels, J. (2013), Racist comments at online news sites: a methodological dilemma for discourse analysis, *Media, Culture & Society*, vol.35, no.3, 332-347.

- (1) 下線部 (a) の趣旨がよくわかるように、第一段落を400字程度で要約しなさい。
- (2) 下線部 (b) にある「共有地の悲劇のジレンマ」とはどういうことが、本文の内容に即して300字程度で説明しなさい。

社会情報学（特別選考） 第2問

学際情報学府入学後の研究計画を1000字程度でまとめなさい。ただし、(1)研究の目的、(2)意義、(3)関連研究との関係、(4)具体的な研究内容について、項目を分けて記述すること。

社会情報学（特別選考） 第3問

以下の（1）～（18）の中から、3つの番号を選択し、その用語の意味をそれぞれ300字程度で説明しなさい。ひとつの番号について、1枚の解答用紙を用いなさい。その際、必ず選択した番号を解答用紙に明記すること（選択した番号が記載されていない解答は無効とする）。

- （1）司法審査
- （2）選挙に関する戸別訪問の禁止
- （3）検索エンジンサービス提供者の検索結果削除義務
- （4）編集のゲートキーピング（gatekeeping）
- （5）フリーランス・ジャーナリスト（freelance journalist）
- （6）ピューリッツァー賞（Pulitzer Prize）
- （7）EUにおける補完性原則（principle of subsidiarity in EU）
- （8）最小勝利連合（minimum winning coalition）
- （9）Immanuel Wallersteinの世界システム論（world system）
- （10）オープン・イノベーション（open innovation）
- （11）労働分配率
- （12）KPI（Key Performance Indicators）
- （13）アナウンスメント効果
- （14）認知的不協和理論
- （15）有意性検定における検定力
- （16）知識社会学
- （17）オートポイエーシス・システム
- （18）再帰的近代